

※本リリースは5ページです

IT時代のものづくりのたのしみをあらゆる人に

東京都写真美術館10周年記念展覧会で メディアアーティストが提案制作した 電子工作キット・プロトタイプ作品が展示中



©Ryutaro Odagiri 2005

「E+KIT プロジェクト」のお知らせ

謹啓 薫風の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素より、新しい世代によるクリエイティビティーを応援する当会の活動に対し、格別のご高配、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

クリエイティブクラスターは、株式会社イーケイジャパンとともに7月10日まで東京都写真美術館(東京都目黒区恵比寿ガーデンプレイス)において開催中の、同美術館10周年記念特別企画映像展「超[メタ]ヴィジュアル ー映像・知覚の未来学」に協力し、新進メディアアーティスト/デザイナーによる電子工作キット開発プロジェクト「E+KIT プロジェクト」から生まれた、デザイン性や遊び心溢れる新世代電子工作キットを発表、展示します。

ものづくりに注目が集まる今、メディアアーティスト/デザイナーはまさにものづくりの代表選手とすることができます。今や独創的な IT プロダクトやサービスを開発するにおいて、メディアアートやデザインからのインプレッションが特にグローバルなシーンにおいて重要なものとなっております。

このようなインダストリアルシーンを反映し、日常生活においても IT 時代を迎え、メディア芸術やデザインを鑑賞する時代から、作品を組み立ててくらしの中で楽しむ時代に出来ればと企図し、このプロジェクトは始まりました。

東京都写真美術館、特に映像・メディアアートの展示は、IT 革命ともいべき10年間のハイライトを彩ってきました。

そして、IT が生活に愈々不可欠となるこれからの10年のため、芸術家の手による多くの人への「つくるたのしみ」としての電子工作キットの提案を、東京都写真美術館のこの10年間にゆかりのある作家を中心に、世界中の新進作家を指名し、募りました。

その中から、魅力的な商品としての展開の可能性がありそうな提案を2点選び、本展の期間にわたり作家がプロトタイプを創りだし、その制作過程とプロトタイプを展示します。

本プロジェクトの成果は、本展での反響をも踏まえ、電子工作の新カテゴリー「エレキットプラス」として、株式会社イーケイジャパンにより世界市場を対象とした企画に移る予定です。

作家がどのようにアイデアをかたちにするのか
そのプロセスをライブな展示で展開します

つきましては、「E+KIT プロジェクト」を御紹介・御評価いただきたく、ご協力賜りますよう何卒よろしくお願い申し上げます。

※ 「超[メタ]ヴィジュアル ー映像・知覚の未来学」の期間中、発表・展示のみならず、メディアアーティスト/デザイナーによる電子工作ワークショップの開催を予定しております 詳細は別紙内容を御覧ください

※ 「E+KIT プロジェクト」は本展を皮切りに、より多くのメディアアーティスト/デザイナーを巻き込んだクリエイティブプロジェクトとして、今後推進して行きます。

展 覧 会 概 要

- タイトル=「超[メタ]ヴィジュアル -映像・知覚の未来学」 東京都写真美術館10周年記念特別企画映像展
- 開催期間= 2005年4月30日[土]ー6月5日[日](前期) 6月7日[火]ー7月10日[日](後期)
- 会館時間= 10:00 - 18:00 (木・金は20:00まで) 月曜休館
- 会場= 東京都写真美術館 地下1階映像展示室 JR「恵比寿」駅東口より徒歩7分
東京都目黒区三田1-13-3 恵比寿ガーデンプレイス内
- 入場料= 400円
- 開催情報ホームページ= <http://www.syabi.com/>
- 主催= 東京都/東京都写真美術館

プ ロ ジ ェ ク ト 概 要

- タイトル=「E+KIT PROJECT」(仮名表記:イープラスキット・プロジェクト)
- 開催期間= 2005年4月30日[土]ー6月5日[日](前期) 6月7日[火]ー7月10日[日](後期)
- 会場= 東京都写真美術館 地下1階映像展示室ロビー JR「恵比寿」駅東口より徒歩7分
東京都目黒区三田1-13-3 恵比寿ガーデンプレイス内
- 出展作家= Crispin Jones クリスピン・ジョーンズ プロトタイプ展示
三澤 純子 プロトタイプ展示
- 実施情報ホームページ= <http://creativecluster.jp/>
- 協力=株式会社イーケイジャパン クリエイティブクラスター
- お問い合わせ=Tel. 03-6219-0112 (クリエイティブクラスター) / e-mail= info@creativecluster.jp
- 貴媒体にご掲載いただく場合の[問い合わせ先=クリエイティブクラスター]
Tel. 03-6219-0112 e-mail: info@creativecluster.jp web= <http://creativecluster.jp/>
- 会期中にはアーティストによる電子工作教室などのワークショップの開催を予定しております。詳細は御問い合わせ下さい
- リリース内にもあります、プロジェクト作品のコンセプトグラフィックスならびにプロトタイプ画像を出力可能なデータにて提供しております。なお、リリース内の画像のほか、多数御用意しております。データは問合せ先に御照会にて入手してください
- プロジェクト作家ならびにイーケイジャパン社長の井口秀実へのインタビュー・取材のアレンジも可能です

■プロジェクト作家紹介:

Crispin Jones クリスピン・ジョーンズ

ロンドン生まれ。英国王立美術大学大学院(デザイン)を経て、ロンドンを拠点に制作活動を行っている。Interaction Design Institute of Ivrea(伊)特任教員。インタラクティブデザイナーとして現在、The Science Museum in Londonにてインタラクティブ装置の制作を担当。テクノロジー、特にITと私たちとの関係をクリティカルにみる事が出来るアートワークを信条にしている。IDEOとの共同制作である携帯電話 Social Mobiles で、第6回文化庁メディア芸術祭インタラクティブアート部門大賞を受賞。

三澤 純子

千葉大学で人間工学を専攻し、NECにてプロダクトデザイン、コーポレートデザイン、システムデザイン等を経験、株式会社NECデザインに在籍中に、「Media Table」の企画・デザイン提案を行い、事業化を探る過程を経て退職。2001年3月に有限会社エム・ティ・プランニングを設立(現職:代表取締役)、人・情報・空間のインタラクション(相互作用)を企画する仕事を中心に展開している。キオスク端末などハードウェアの開発もあれば、プレゼンテーションや地域案内などのソフトウェアの制作もある。管制室などの特殊な空間デザインも行えば、グラフィック制作も行う。グッドデザイン特別賞(00)、アカリ・イマージュ2004入選(04)、青山デザインアワード2004入賞など、その活動と作品に関する受賞多数。2003年より子育て開始。

■プロジェクト作品紹介:

□ E+KIT プロジェクト 提案1

作品 DigiParrot

作家 クリスピン・ジョーンズ

制作段階 プロトタイプ・ファンクションモデル

作家によるコンセプト

あなたの声に答えるかわいらしい電子鸚鵡(おうむ)です
数羽作れば室内合唱も?

ターゲット

子どもたちは勿論、電子工作やちょっとしたメカ好きの人たちや「電子はちょっと」と敬遠がちな女性にも。
ペット好きだけど飼うことの出来ない方もどうぞ。

ターゲットへのメリット

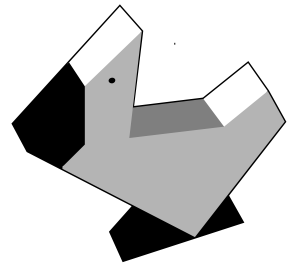
インタラクティブなおもちゃを自身で作る喜びを味わえ、遊んで楽しめます。
インテリアとしてもかわいい。寂しい時の癒しやなぐさめにも。

組立方法

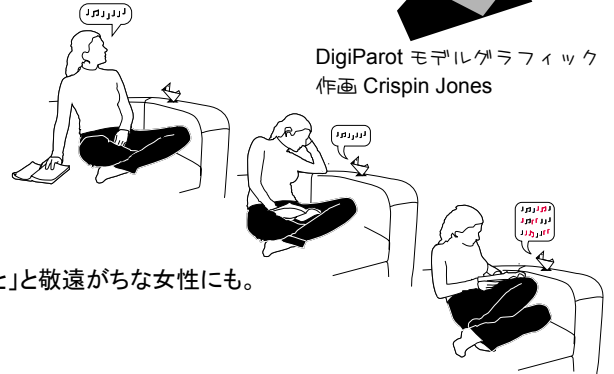
原理がわかる基本的なコンポーネントを組み立てることで出来るようにします
子どもたちから工作が不得手な方でもチャレンジ出来るものに配慮します
組み立て方法の詳細はプロトタイプ作成時にシミュレーションをします

キットとしての販売想定価格

20 ユーロ



DigiParrot モデルグラフィック
作画 Crispin Jones



DigiParrot のある生活
作画 Crispin Jones

□ E+KIT プロジェクト 提案2

作品 Spinner

作家 クリスピン・ジョーンズ

制作段階 プロトタイプ・ファンクションモデル

作家によるコンセプト

声や音に反応して次から次に模様を変えてゆく不思議な独楽です

ターゲット

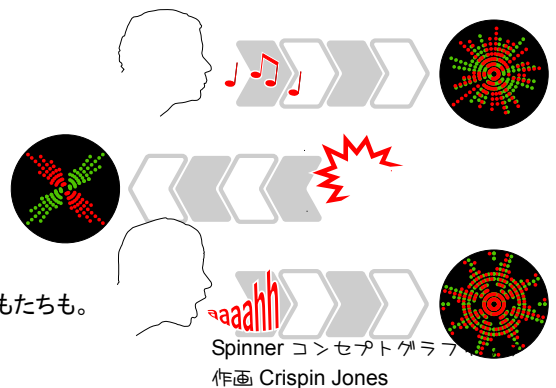
子どもたち(電子工作を好きになって欲しい)を主対象とします。勿論、大きな子どもたちも。
6~99歳を想定年齢とします。

ターゲットへのメリット

インタラクティブなおもちゃとして楽しめます。パターンの出しあいなどで競い合えるゲーム性を実装することでより楽しみが増えるでしょう

ターゲットへのメリット

インタラクティブなおもちゃとして楽しめます。パターンの出しあいなどで競い合えるゲーム性を実装することでより楽しみが増えるでしょう



組立方法

原理がわかる基本的なコンポーネントを組み立てることで出来るようにします
 子どもたちから工作が不得手な方でもチャレンジ出来るものに配慮します
 組み立て方法の詳細はプロトタイプ作成時にシミュレーションをします

キットとしての販売想定価格

20 ユーロ

□ E+KIT プロジェクト 提案3

作品 Frame Light Bee plan A & plan B

作家 三澤純子

制作段階 プロトタイプ(ファンクションモデル)

作家によるコンセプト

クラフトやインテリア並みに身近でおもしろい電気・電子「雑貨キット」を開発するというプロジェクト趣旨を踏まえ、ビー玉とLEDで作る「光の絵画」を提案します。

ターゲット

電気・電子工作となじみの薄い、あるいは敬遠しがちな女性を主対象とします

ターゲットへのメリット

女性にはなじみの深いビー玉や額縁をベース材料に、ますます身近となったLEDを加えることで、クラフト感覚で作品を作ることができ、かつ、インテリアとして飾る喜びを与えます

組立方法

LED や電池ボックスなどの電気部品を配線します

A 案は基板もつながります / B 案は振り子もつながります

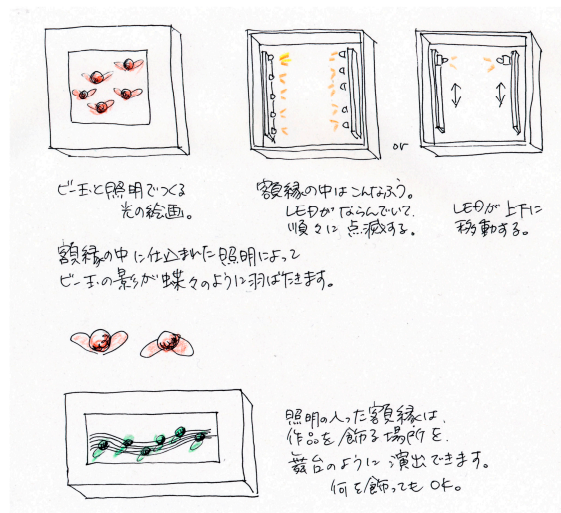
額縁の中にビー玉を貼り付けます

スイッチを入れて照明の当たり方を微調整します

小1時間で出来上がり

キットとしての販売想定価格

3000 円



Frame Light Bee コンセプトグラフィック
 作画 三澤純子

■ 株式会社イーケイジャパンについて

多くの人々が少年時代に触れたであろうプラモデル・電子工作キット。その代表の一つがエレキットである。寧ろ、ブランド名の方が有名かも知れない。過去 30 有余年に亘り福岡県太宰府から世界に向けて発信を続けている。

所在地：福岡県太宰府市都府楼南 2-19-30

社長：井口 秀実

ホームページ：<http://www.elekit.co.jp/>（電子工作・ロボットキットのカタログ情報も豊富です）

■ クリエイティブクラスターについて

クリエイティブクラスターは「クリエイティブ力が世のなかを元気にする」をテーマに、クリエイティビティー（創造性）による社会発展を支援するため、今春誕生した NPO です。

一人一人の創造性が世界を魅力的にできる現在、ソフトパワー、ものづくり、知財、コンテンツ、デザイン、ベンチャーなど、時代を新たに切り拓くフィールドに重要なのがクリエイティビティー。まさにそれは、日本の活力であり続けてきた私たちの文化の DNA が再評価されていることに他なりません。

社会の構造が大きく変わる中、クリエイティビティーの時代の申し子である、新たな世代がその創造性を発揮できる、活動の場を整備し、より世のなかへクリエイティブなものごとと触れる機会を増やすことで、世のなかの文化やビジネス、ライフスタイルなどあらゆるものごとを地球のフィールドで元気にする活動を始めております。

2005年2月・3月に開催された、当会による初の大規模展覧会である「エヴォリューションカフェ」では、横浜市が新たに開設したオルタナティブアートスペース「BankART Studio NYK」のオープニング展として開催、1970年代生まれ以降を中心とするコンピュータ世代が IT 時代のライフスタイルに新たなヒントを与えるメディアアートを、インテリアやゲームや IT 機器など様々な用を持ちながら展開しました。実際に作品を使い、寛ぎ、楽しめる展示は、児童からお年寄りまであらゆる世代が IT とアートの魅力を新たに認識できた画期的な展覧会として大きな評価を受けております。

クリエイティブクラスターの前身は、高度情報通信ネットワーク社会の発展に資するメディア芸術による可能性の提示と、新進芸術家やメディア芸術に関わる先導的事業者への発展機会の提供を目的に平成 14 年 1 月、任意団体アートデモとして設立しました。アートデモは、現業においてアートマネジメントを通じてメディア芸術の振興を目指す若手有志が提唱者となり、既に国際的およびもしくは企業活動として大規模なプロジェクトを成し遂げてきたメディア芸術家やスペシャリスト、エンジニアがサポート役となり事業を実施。

フラッグシップ事業のブランドである artdemo は、最初、IT を使いこなして表現をする新しいアーティストが直接そのモデルと提案をデモンストレーションする「デモンストレーション」として平成 14 年 5 月より開催、中でも平成 15 年・16 年には文化庁メディア芸術祭協賛事業として開催されました。一方で、ソフトパワーを持つ IT ものづくり人材による起業の支援を中小企業庁によるコーディネート活動として実施しました。

アートデモによる当該分野の顕在化の活動は功を奏し、アーティスト、そして社会の要請に応え、知的創発活動を通じたインキュベーション、高度情報ネットワーク社会の整備、創業促進、コンテンツビジネス環境の整備、アーティストの知的所有権ならびにマネジメントのサポートという今、クリエイティブ力による貢献が必要とされる事業の実施が全国規模そして世界規模の要請で求められることとなり、全国規模の活動を行なう内閣府認証の特定非営利活動法人に向け、クリエイティブクラスターとしてバージョンアップを果たしております。

□理事長 岡田 智博 昭和 46 年生 有限会社クールステーツ・コミュニケーションズ研究所代表取締役 東京大学大学院修了（学際情報学）

□本部所在地 横浜市 支部所在地 東京都渋谷区 北九州市

本リリースに対する問合せ
クリエイティブクラスター
電話/FAX 03-6219-0112
e-mail: info@creativecluster.jp
岡田（企画担当）